

令和3年度 組織・連携委員会だより

N O . 1

北海道PTA連合会

令和3年7月3日（土）に第1回委員会が開催されました。その内容をお知らせいたします。

1. 組織・連携委員会では、令和3年度、次のような内容で研究を進めていきます。

1 研究テーマ

『ともに学び、行動し、連携するPTA活動や組織の在り方』

2 研究の視点

研究テーマを追究するためには、委員会がこれまでの成果を踏まえ、各PTA活動の推進に役立つ有効な情報を主体的に発信することが重要であることから、次の2つの視点に基づき活動を進める。

- 持続可能なPTA活動・組織
- コロナ禍の中でのPTA活動

3 研究の内容

(1) これまでの成果と具体的な課題

① これまでの成果

- PTA活動を取り巻く全道の現況について協議し情報交流を図ることにより、全道のPTAが多くの課題を抱える中で、工夫・改善しながらPTA活動を推進している様子が明らかになった。
- 協議を通して持続可能なPTA組織の在り方に関する問題の本質を考えることができた。
- コロナ禍の中でのPTA活動の推進について交流できた。

② 具体的な課題

- 多くの課題を抱える中で持続可能なPTA組織や活動の活性化へ向けた取組・改善策の究明を継続していく必要がある。
- コロナ禍の中でのPTA活動の推進について考えていかなければならない。

(2) 今年度の研究の方向性

- ・上記の課題の解決に向け、今年度は、次の3点を中心に研究協議を進める。
- ① 持続可能な子育て支援体制におけるPTA組織の在り方や活動の活性化へ向けた取組・改善策を引き続き探る。
- ② コロナ禍におけるPTA活動の推進について探る。
- ③ 令和5年度の提言を視野に入れた研究の方向性を探る。

4 令和3年度の委員会体制

次の方々が道P連組織・連携委員会の研究を推進しています。(敬称略)

【組 織・連 携 委 員 会】

- | | |
|-------|--|
| 委員 長 | ①後 藤 一 樹 (副会長・石狩) |
| 副委員 長 | ④金 田 貴 彦 (副会長・南空知) |
| | 小 森 享 (副会長・道中校長会) |
| | 鈴 木 喜代志 (教師代表・小樽市立桂岡小学校長) |
| 委 員 | ①廣瀬 堅一 (小樽市) ②安藤 英樹 (旭川市) |
| | ②佐藤 政裕 (上川北部) ③佐藤 敦宏 (渡島) |
| | ④谷田 司 (胆振西部) ④田村 綾太 (日高) |
| | ⑤佐藤 孝洋 (オホーツク東部) ⑤伊藤 篤 (オホーツク西部) |
| | ⑤辻本二三人 (十勝) ⑤坪井 智裕 (釧路) |

*①②③④⑤は、ブロックを表しています。

*これまでの取組は、道P連のホームページの「委員会」をご覧ください。

北海道PTA連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目STV時計台通ビル6階

TEL (011)251-6937 FAX (011)210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp